

【阿木地区】◆各会場で寄せられた主な意見とそれに対する市の見解

意見	・阿木小学校には「西尾文庫」というものが古くからあり、地域の自慢になっています。
問	・市民病院に医師がいなくなると風評する人がいますが、市民病院の医師数は、東濃地域の他市と比べても多いのが事実です。でたらめなことは言わずに、資源のないなかで、日本を守っていただきたい
答	・読書がすぐ結果につながるものではありませんが、最近、フィンランドの学力No.1の理由が、読書とつながっていることが分かってきました。 ・今の図書館も読書推進を丁寧に行っていますが、図書館が学校の読書活動を援助してあげるとよいと考えています。
意見	・図書館建設は市議会で決まったこと。民主主義として恥ずかしい。
問	・館長が立派でも、支える職員が大事です。正規、嘱託で司書は何名ですか。
答	・嘱託職員については、全員図書館司書の有資格者を予定しています。ただ、資格を持っていれば良いサービスができるというわけではありません。経験も大事です。
問	・開館時間が増えると、費用が増えるのでは。
答	・開館時間の延長も含め、職員の勤務体制（ローテーション）で頭を痛めています。 ・正規・嘱託に関わらず、職員のみならずにはどの業務でもこなせるような、プロフェSSIONナルになってほしいと願っています。
問	・創造情報館の名称に企業名を入れ、図書館の収入にすることはできませんか？
答	・ご意見は参考にさせていただきます。
問	・利用するものは金を払うべきですが、部屋の利用料はいくらになりますか。
答	・利用料はまだ決めていませんが、原則として図書館サービスは市民に対して無償で提供するものという考え方です。 ・部屋の使用が図書館サービスにあたるのかなど、有料化も検討させていただきます。
問	・カフェでは食事はできませんか。
答	・現時点では喫茶コーナーという考えであり、食事そのものの提供は考えていません。 ・地元で運営を考えていますが、その中で何が提供できるのか、詳細を検討中です。
問	・借金返済計画をよく説明しないと、市民は間違えてしまいます。何年で返済できるのか、ちゃんと説明しないから、こういう問題が起きたのでは。
答	・図書館の借金（合併特例債）は、借り入れ後1年据置き、15年で返済する予定です。 ・お金、職員のことなどいろいろなご意見をいただいています。こういう機会を利用して、丁寧に説明させていただきます。
問	・管理コストに修繕料は入っていますか。 ・翌年から建設費の約1割かかるのでは。こういう建物はお金がかかると思います。
答	・毎年、施設管理費の財源は厳しいところですが、図書館だけの問題ではなく、市有施設全体の中で工夫しながら運営していきます。
問	・青邨記念館と展示室の関係はどうなっていますか。 ・青邨記念館は壊すのですか。
答	・文化スポーツ部として、文化施設の管理・運営は市全体の中で考えてやっています。 ・将来を見通した場合、施設の統廃合をしないと、財政的にも維持管理はできません。